

福祉生活病院常任委員会資料

(平成26年2月20日)

【件名】

- 1 鳥取県立中央病院建替整備基本計画策定業務に係る公募型プロポーザルの選定結果について

(病院局総務課) …… 1

病 院 局

鳥取県立中央病院建替整備基本計画策定業務に係る公募型プロポーザルの選定結果について

平成 26 年 2 月 20 日
病院局 総務課

鳥取県立中央病院建替整備基本計画策定業務に係る提案について、1月25日(土)に選定委員会を開催し、次のとおり最優秀提案者を選定しました。

1 応募資格

平成 20 年 4 月以降、一般病床が概ね 400 床以上の国、県等公立又は公的病院の整備基本構想又は整備基本計画の策定業務を完遂した実績を有する者

2 審査結果

- (1) プロポーザル参加者 6 社
- (2) 最優秀提案者 (株) システム環境研究所

3 選定理由

- 新病院の機能(※)をよく理解し、医療の進歩に対応できるオープンスペースや経営を考慮した入院前検査センターなど、具体的で実現可能と思われる提案がなされていること
※救命救急医療の充実、周産期医療体制の充実、がん医療の充実、災害時医療等の充実、医療連携の強化、教育・研修機能の強化
- 短期間で基本計画を策定するため、一級建築士を 2 名配置する等、特別の体制を組んでいくこと
- 新病院と類似規模・機能の実績が豊富であり、誠実な姿勢と相まって、県と一緒に計画を策定していく相手方として適当と判断されたこと 等

【参考】実績

- H24 熊本市民病院建替等基本計画策定(総合周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院等 510 床)
香川大学医学部附属病院基本構想・基本計画策定(特定機能病院、救命救急センター、総合周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院等 613 床)
- H23 石川県立中央病院基本構想策定(救命救急センター、総合周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院等 662 床)
等、過去 5 年で 400 床以上の病院実績 10 件

4 契約額

25,920千円(予算額 27,962千円)

5 選定委員会

別紙

6 今後の予定

- 1月31日付けで契約を締結。現状確認、職員ヒアリング、ラフプランの提示、概算費用の算定等を経て、7月末完成予定
- 平成 26 年 6 月議会で、基本・実施設計の予算を要求予定

鳥取県立中央病院建替整備基本計画提案者選定委員会 委員名簿

委員氏名		職名等	備考
1	中山茂樹	千葉大学大学院工学研究科環境建築計画講座施設デザイン教育研究分野教授	計画の専門家
2	熊谷昌彦	米子高専建築学科教授	〃
3	窪田敏行	近畿大学名誉教授	構造の専門家
4	秦公平	松江赤十字病院院長	運営面について助言
5	佐々木美幸	中央病院「サロンあおぞら」世話人	患者代表
6	日野理彦	鳥取県立中央病院院長	
7	松本美智子	鳥取県立中央病院看護局長	